令和6年第7回・西海市農業委員会総会議事録

1. 開催日時 令和6年7月25日（木）
午後2時00分から午後3時05分
2. 開催場所 大瀬戸コミュニティセンター 3階会議室
3. 委員定数 条例定数19人 現委員19人
4. 出席委員（17人）

会 長	1 番	葉山 諭							
会長代理	2 番	水嶋 政明							
委 員	3 番	山田 康弘	4 番	中尾 正則	5 番	大串 英明			
	6 番	坂口 初男	7 番	河本 光晴	9 番	相川 浩一			
	10 番	葉山 静子	11 番	本山 光幸	12 番	安藤 卓巳			
	13 番	谷脇 文弘	14 番	山口用一郎	15 番	柿田 敏彦			
	16 番	前田 明代	17 番	中村 和也	19 番	林 辰造			
5. 欠席委員（2人）

8 番	梅山 清春	18 番	松崎 常俊						
-----	-------	------	-------	--	--	--	--	--	--
6. 議事日程
 - 第1 議事録署名委員の指名
 - 第2 議案第26号 農地法第3条の規定による許可申請について
議案第27号 農地法第5条の規定による許可申請について
議案第28号 農地中間管理機構に対する農用地利用集積等促進計画（案）の要請について
議案第29号 非農地通知の対象とするものの決定について

報告事項 農地転用許可不要案件届について
7. 事務局 事務局長：浦野 幸征 局長補佐：桑原 智徳 係長：谷内 美佳
主事：松尾 亜美
8. 会議の概要

事務局 只今から令和6年西海市農業委員会第7回総会を開会いたします。
出席委員は在任委員19名中17名で定足数に達しておりますので総会は成立しております。

それでは、西海市農業委員会会議規則第6条の規定により、議長は会長が務めることとなっておりますので、議事の進行は会長にお願い

いたします。

議 長 これより議事に入ります。まず日程第 1 の議事録署名委員の指名を行います。西海市農業委員会会議規則第 20 条第 2 項に規定する議事録署名委員ですが、議長から指名させていただくことにご異議ありませんか。

《異議なしの声あり》

議 長 今回の議事録署名委員は、16 番：前田 委員、17 番：中村 委員にお願いいたします。

議 長 それでは議事に入りますが議事進行上、発言される際は挙手をし、議長の許可を受けてから、氏名を告げて発言をお願いします。

まず、議案第 26 号「農地法第 3 条の規定による許可申請について」の 1 番を議題といたします。事務局から説明をお願いします。

事務局 議案第 26 号「農地法第 3 条の規定による許可申請について」について、説明します。資料 3 頁は、今回 3 条申請があった 4 件の位置図です。1 番は、大島町大島地区の農地です。資料 4 頁が議案書で、申請地の地番・面積・現況等の内容、譲り渡し人・譲り受け人に関する事項は、議案書記載のとおりです。譲り渡し人は譲り受け人の親族であり、申請事由は、高齢により農作業が出来ないため、贈与により譲り受け人へ所有権を移転し、適正に耕作・管理するもの、となっています。農地法第 3 条の許可申請の関係資料は、3 頁から 11 頁までで、3 頁に位置図、4 頁が議案書で、5 頁に付近近況図、6 頁に字図、7 頁から 10 頁に現況写真、11 頁に航空写真を添付しています。6 頁は字図で、黄色に塗られているところが申請地です。11 頁の航空写真は、赤枠で囲まれた部分が申請地です。

申請地は、譲り受け人の自宅から徒歩で 5 分以内のところにあり露地野菜を栽培予定です。今回の申請は、農地法第 3 条第 2 項各号には該当しないことから許可要件のすべて満たしていると考えます。事務局からの説明は、以上です。

議 長 ただいま説明がありました議案第 26 号の 1 番につきまして、2 番委員、補足説明をお願いします。

2 番 2 番委員です。7 月 20 日土曜日に譲り渡し人・譲り受け人にお電話をして、21 日に現地立ち会いができますかということをお尋ねしましたところ、所用のため立ち会いできないということでしたので、確認

だけさせていただきますということで、地元推進委員と一緒に現地を確認してきました。事務局の説明のとおり、譲り渡し人は、高齢と言うか、ちょっと体調がすぐれないということで、親族でもある譲り受け人に譲って、しっかり耕作をしていただきたいということで、お話をお伺いしております。自宅から5分とのことですが、実際は、直線距離で畑まで30mほどしかなく、1分で行き来できるため、管理・耕作するには何ら問題はないと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

議 長 　　ただ今、議案第26号の1番について説明がありました。これより質疑に入ります。皆さんから何かご意見等ございませんか。

《なしの声あり》

議 長 　　無いようでしたら、本案について許可することに異議ございませんか。

《異議なしの声あり》

議 長 　　「異議なし」と認めます。よって、議案第26号「農地法第3条の規定による許可申請について」の1番については、申請どおり許可することに決定いたします。

議 長 　　続きまして、議案第26号の2番を議題といたします。事務局から説明をお願いします。

事務局 　　2番について、説明いたします。12頁は、議案書です。申請地の地番・面積・現況等の内容、譲り渡し人・譲り受け人に関する事項は、議案書記載のとおりです。隣接地の耕作者（譲り受け人の父）が、昭和の末期頃、譲り渡し人の父から実質的な所有権を譲り受け、自らの所有地と一体的に耕作していたものであります。申請事由は、今般、次世代の譲り渡し人と譲り受け人との間で、贈与により所有権移転を行うものである、となっております。本件許可申請の関係資料は、3頁及び12頁から16頁までで、3頁に位置図、12頁が議案書で、13頁に付近近況図、14頁に字図、15頁に現況写真、16頁に航空写真を添付しています。14頁は字図で、黄色に塗られているところが申請地です。16頁の航空写真は、赤枠で囲まれた部分が申請地です。申請地は、譲り受け人の自宅から100m以内のところにあり、ミカンを栽培予定です。

今回の申請は、農地法第3条第2項各号には該当しないことから許可要件のすべて満たしていると考えます。事務局からの説明は、以上です。

議 長 　　ただいま説明がありました議案第 26 号の 2 番につきまして、13 番委員、補足説明をお願いします。

1 3 番 　　13 番委員です。7 月 20 日に譲り渡し人本人とはお会いできませんでしたが、担当行政書士にお話を聞いてきました。譲り渡し人の父が、30 数年前に譲り受け人の父に農地を売り、自分の所有地と一体的に耕作をしていましたが、所有権移転がなされていなかったため、今回贈与により、所有権移転をするそうです。30 数年前から耕作を続けており、今後も何ら問題はないと思います。よろしくをお願いします。

議 長 　　ただ今、議案第 26 号の 2 番について説明がありました。これより質疑に入ります。皆さんから何かご意見等ございませんか。

《なしの声あり》

議 長 　　無いようでしたら、本案について許可することに異議ございませんか。

《異議なしの声あり》

議 長 　　「異議なし」と認めます。よって、議案第 26 号「農地法第 3 条の規定による許可申請について」の 2 番については、申請どおり許可することに決定いたします。

議 長 　　続きまして、議案第 26 号の 3 番を議題といたします。事務局から説明をお願いします。

事務局 　　議案第 26 号の 3 番について説明します。議案書は、17 頁です。申請地の地番・面積・現況等の内容、譲り渡し人・譲り受け人に関する事項は、議案書記載のとおりで、今回の申請も、先ほど審議していただいた 2 番と同じ譲り受け人です。申請事由は、譲り受け人が経営規模拡大のため、申請地を売買により所有権移転を行うもの、となっています。農地法第 3 条の許可申請の関係資料は、3 頁及び 17 頁から 25 頁までで、3 頁に位置図、17 頁が議案書で、18 頁に付近近況図、19 頁・20 頁に字図、21 頁から 24 頁に現況写真、25 頁に航空写真を添付しています。19 頁・20 頁は字図で、黄色に塗られているところが申請地です。25 頁の航空写真は、赤枠で囲まれた部分が申請地です。申請地は、譲り受け人の自宅から 100m 以内のところにあり、ミカンを栽培予定です。

今回の申請は、農地法第 3 条第 2 項各号には該当しないことから、許可要件のすべてを満たしていると考えます。事務局からの説明は以上

です。

議 長 　　ただいま説明がありました議案第 26 号の 3 番につきまして、13 番委員、補足説明をお願いします。

1 3 番 　　13 番委員です。7 月 19 日に譲り受け人に話を聞きました。譲り受け人は、譲り渡し人から許可を得て、申請地を借りて耕作していましたが、譲り渡し人から、もうこっちには帰って来ないので、農地を買ってくれと言われ、経営規模拡大のため、売買により所有権移転をするということでした。今まで畑を作っており、何ら問題ないと思えますので、よろしくをお願いします。

議 長 　　ただ今、議案第 26 号の 3 番について説明がありました。これより質疑に入ります。皆さんから何かご意見等ございませんか。

《なしの声あり》

議 長 　　無いようでしたら、本案について許可することに異議ございませんか。

《異議なしの声あり》

議 長 　　「異議なし」と認めます。よって、議案第 26 号「農地法第 3 条の規定による許可申請について」の 3 番については、申請どおり許可することに決定いたします。

議 長 　　続きまして、議案第 26 号の 4 番を議題といたします。事務局から説明をお願いします。

事務局 　　議案第 26 号の 4 番について説明します。議案書は、26 頁です。申請地の地番・面積・現況等の内容、譲り渡し人・譲り受け人に関する事項は、議案書記載のとおりです。申請事由は、譲り渡し人から譲り受け人へ、生前一括贈与のため、贈与により所有権移転を行うもの、となっています。農地法第 3 条の許可申請の関係資料は、3 頁及び 26 頁から 31 頁までで、3 頁に位置図、26 頁が議案書で、27 頁に付近近況図、28 頁に字図、29 頁・30 頁に現況写真、31 頁に航空写真を添付しています。19 頁・20 頁の字図で、黄色に塗られているところが申請地です。31 頁の航空写真は、赤枠で囲まれた部分が申請地です。申請地は、譲り受け人の自宅から 100m 以内のところにあり、露地野菜を栽培予定です。

今回の申請は、農地法第 3 条第 2 項各号には該当しないことから許可要件のすべて満たしていると考えます。事務局からの説明は、以上

です。

議 長 　　ただいま説明がありました議案第 26 号の 4 番につきまして、4 番委員、補足説明をお願いします。

4 番 　　4 番委員です。今月 20 日に、私と地元推進委員のお二人と、担当行政書士、それと譲り受け人の計 5 人で現地を確認し、お話をお伺いしました。譲り渡し人は、年齢がもう 91 歳で、ご高齢であるため、生前一括贈与という形で息子さんである譲り受け人に、贈与することによって所有権移転の手続をスムーズに行うという申請になります。農地を確認したところ、現在も露地野菜を栽培しており、これからも継続していくというお話を伺ってきましたので、よろしく願いいたします。以上です。

議 長 　　ただ今、議案第 26 号の 4 番について説明がありました。これより質疑に入ります。皆さんから何かご意見等ございませんか。
《なしの声あり》

議 長 　　無いようでしたら、本案について許可することに異議ございませんか。
《異議なしの声あり》

議 長 　　「異議なし」と認めます。よって、議案第 26 号「農地法第 3 条の規定による許可申請について」の 4 番については、申請どおり許可することに決定いたします。

議 長 　　続きまして、議案第 27 号「農地法第 5 条の規定による許可申請について」の 1 番を審議いたしますが、本案は、15 番委員が本人に「代理」している農地の権利移転・および転用の審議に該当する事案ですので、農業委員会法第 31 条の規定に基づく議事参与の制限により、審議に参加できませんので、恐れ入りますが審議終了まで退席をお願いします。

《15 番委員 退席》

議 長 　　それでは、事務局から説明をお願いします。

事務局 　　議案第 27 号「農地法第 5 条の規定による許可申請について」の 1 番について説明いたします。32 頁の議案書をお願いします。物件の所在は、西彼町大串郷字中道で、畑 1 筆 560 m²の申請となっています。譲り渡し人・譲り受け人に関する事項は、議案書記載のとおりです。使

用目的は「一般個人住宅」です。事由の詳細は、現在借家住まいであり、家族も増え、手狭になってきたため、自己住宅を建築するもの、となっています。権利内容は「所有権移転 売買」です。資料 34 頁は付近近況図です。場所は、大串郷の網代集落にあり、黄色く塗られたところが今回の申請地です。添付資料は、32 頁から 43 頁までで、32 頁が議案書、33 頁に位置図、34 頁に付近近況図、35 頁に字図、36 頁・37 頁に現況写真、38 頁に航空写真、39 頁に被害防除計画書、41 頁に求積図、42 頁に平面詳細図、43 頁に立面図を添付しています。41 頁の求積図に記載していますが、申請地の南西側は法面・緩衝地となるため、転用面積 560 m²のうち 485.06 m²を有効面積として利用するものとなっています。39 頁に戻りまして、被害防除計画の内容ですが、現状のまま利用するため、土砂の流出や崩落の恐れはない、となっています。また、排水等については、雨水は、水路及び自然流下となっており、汚水・生活雑排水は、下水道につなぎ込む、となっています。周辺農地に係る営農条件に支障を生じさせないための措置としては、2.5m 幅の緩衝地を設け、建物の高さを加減する。平屋建てで高さ 4.5 m とし、隣接農地への通路も確保する内容となっています。これらにより、隣接農地に対し日照・通風等で悪影響を及ぼす恐れはない、となっています。

38 頁の航空写真からも判断できますが、周辺に農地はありますが、宅地や山林・原野及び墓地など等で区切られた農地の集団で合計面積は 10ha 以下の、第 2 種農地と判断します。事務局からの説明は以上です。

議 長 　　ただいま説明がありました議案第 27 号の 1 番につきまして、3 番委員、補足説明をお願いします。

3 番 　　3 番委員です。7 月 22 日に地元推進委員 2 名と、申請代理人でもあります 15 番委員と一緒に、現場を確認いたしました。37 頁の写真でも分かるかと思いますが、申請地後方に遊休状態となっている農地がありますが、申請地はこの遊休状態の農地より低い位置にあります。また、被害防除計画についてですが、雨水に関しましては、37 頁写真の道路沿いに見えます側溝を利用して、この写真の右側から道路を横断する形で、暗渠が設けられていました。下水及び生活雑排水につきましては、下水道が完備していますので、周辺農地に与える、雨水や日照不足等による影響は、ほぼ無いのではないかと判断をいたしました。説明は以上です。

議 長 　　ただ今、議案第 27 号の 1 番について説明がありました。これより質疑に入ります。皆さんから何かご意見等ございませんか。

《なしの声あり》

議 長 無いようでしたら、本案について許可することに異議ございませんか。

《異議なしの声あり》

議 長 「異議なし」と認めます。よって、議案第 27 号「農地法第 5 条の規定による許可申請について」の 1 番については、申請どおり許可することに決定いたします。

議 長 15 番委員、入室してください。

議 長 続きまして、議案第 28 号「農地中間管理機構に対する農用地利用集積等促進計画（案）の要請について」を議題といたします。事務局から説明をお願いします。

事務局 資料 44 頁をお願いします。議案第 28 号農地中間管理事業における農用地利用集積等促進計画（案）の要請について、農地中間管理事業の推進に関する法律第 18 条第 11 項の規定に基づき、農地中間管理機構に対し、別紙のとおり、農用地利用集積等促進計画（案）を定めるよう要請することの可否について、判断を求める、となっております。資料は 44 頁から 53 頁までです。45 頁は、今回の要請分・並びに解約分の集計表となります。解約分は、2 段目の表で、要請分は一番下の表となっております。46 頁は利用集積・配分計画の合意解約となっております。解約理由は、一番右の欄に記載しているとおおり、権利者へ返還のため、1 筆 943 m²の解約となっております。47 頁からが、今回の要請分です。今回は、出し手 3 人の農地を、受け手 4 人が借り入れるものであり、要請する物件は、合計で 24 筆 22,187 m²となっております。新規が 14 筆、再設定が 10 筆で、49 頁から 52 頁は、今回の受け手の経営状況等の資料です。53 頁の航空写真は、備考欄に記載していますが、一部借り上げ部分を斜線等で示しています。各筆の地番・地目・面積・賃貸借等の詳細につきましては、議案書を参照ください。

本案は、農地中間管理事業の推進に関する法律第 19 条の要件を満たしており特に問題はないものと判断します。事務局からの説明は以上です。

議 長 ただいま説明がありました議案第 28 号の 1 番から 4 番の補足説明を、13 番委員をお願いします。

1 3 番 13 番委員です。申請者本人とはお会いできませんでしたが、7 月 21

日に電話で話をいたしました。現在、スイカを栽培していますが、次は大根を作るそうです。圃場を確認したところ、スイカを作っていました。圃場の周りはきれいに管理されていました。再設定ということで、何ら問題ないと思います。よろしくをお願いします。

議 長 続きまして、5番から10番の補足説明を16番委員にお願いします。

16番 16番委員です。7月19日に、受け手に電話を連絡して、現地の確認をお願いしましたが、都合が悪く、本人と一緒に確認することができませんでした。地元推進委員と2人で、現地を確認しました。現在ミカンを栽培しておられ、今後もずっとミカンを栽培される予定ということで、畑も草刈りされて、きれいにしてありました。何も問題はないと思います。

議 長 続きまして、11番から24番の補足説明を11番委員にお願いします。

11番 11番委員です。11番から24番は、2名の受け手にわたっていますが、同じ場所でありますので、一緒に説明をさせていただきます。7月20日に、受け手両名の立ち合いのもと、現場を確認しました。11番から19番の受け手は、現在「せとか」を一反、「津之輝」を一反、ハウスで栽培を行っています。53頁の写真を見ていただければ、ハウスの横にまだ空き地があります。そこに、来年の3月頃、2反程度、これもまた「津之輝」を植えて、栽培をするということで、その後またハウスを建てようかという計画のようです。続いて20番から24番の受け手ですが、これもハウス2棟で、「デコポン」を一反、「せとか」を一反栽培しています。今後もここで栽培を続けるということで、お聞きしています。以上です。

議 長 ただ今、議案第28号について、それぞれ説明がありました。これより質疑に入ります。何かご意見等ございませんか。
《なしの声あり》

議 長 無いようでしたら、本案について決定することにご異議ございませんか。
《異議なしの声あり》

議 長 「異議なし」と認めます。
よって、議案第28号「農地中間管理機構に対する農用地利用集積等促進計画（案）の要請について」につきましても、原案どおり要請することに決定いたします。

議 長 続きますして、議案第 29 号「非農地通知の対象とすることの決定について」の申出分を議題といたします。事務局、説明をお願いします。

事務局 非農地の資料は、54 頁から 60 頁までです。議案第 29 号「非農地通知の対象とすることの決定について」の申出分について説明いたします。今回は、6 月 17 日から 7 月 16 日までに受け付けた 1 件 1 筆について審議していただきます。今回の対象地については、湿地帯で田としての利用が困難で、葎などが生い茂っており、非農地と判断しても特に支障はないと判断いたしました。

なお、農業者年金、贈与税、不動産取得税関係については事務局で確認できる範囲において、影響がない見込みです。事務局からの説明は、以上です。

議 長 それでは、補足説明を、4 番委員をお願いします。

4 番 4 番委員です。7 月 20 日に、私と地元推進委員 2 名、担当行政書士、それから申請者の息子さんとの 5 人で、現地確認をいたしました。現地は、58 頁の写真にあるように、市道より 1 m から 2 m ほど低くなっており、ずっと水がたまっている状態で、機械を入れてもぬかるんで耕作できないような状態でした。一時期はレンコン農家さんが耕作をされていたようですが、現在はやめており、今後も作る予定はないということです。よろしくお願いします。以上です。

議 長 ただ今、議案第 29 号の申出分について説明がありました。これより質疑に入ります。何かご意見等ございませんか。

《なしの声あり》

議 長 無いようでしたら、本案について決定することにご異議ございませんか。

《異議なしの声あり》

議 長 「異議なし」と認めます。よって、議案第 29 号「非農地通知の対象とすることの決定について」の申出分 1 番につきましては、非農地通知の対象とすることに決定いたします。

議 長 続きますして、議案第 29 号「非農地通知の対象とすることの決定について」の同意分を議題といたします。事務局、説明をお願いします。

事務局 議案第 29 号「非農地通知の対象とすることの決定について」の同意

分について説明いたします。資料は、61頁から77頁までです。今回は、6月17日から7月16日までに受け付けた分を審議していただきます。西彼町の物件が2件・7筆、大瀬戸町の物件が3件・20筆で、合計5件・27筆14,421㎡となっています。63頁は位置図で、以降、航空写真配置図、航空写真を添付しています。同意対象地は、利用状況調査、航空写真等で判断するところ、全体にわたって雑木等が茂り、山林・原野化しており、特に支障はないと判断いたしました。

なお、農業者年金、贈与税、不動産取得税関係については事務局で確認できる範囲において影響がない見込みです。事務局の説明は以上です。

議 長 　　ただ今、議案第29号の同意分について説明がありました。同意分については、補足説明はありませんので、これより質疑に入ります。何かご意見等ございませんか。

《なしの声あり》

議 長 　　それでは、本案について決定することに異議ございませんか。

《異議なしの声あり》

議 長 　　「異議なし」と認めます。よって、議案第29号の同意分、1番から27番につきましては、非農地通知の対象とすることに決定いたします。

議 長 　　以上で、議案審議は終わります。次に報告事項について、事務局お願いします。

事務局 　　報告事項、農地転用許可不要案件届について説明します。資料は78頁をお願いします。物件は、西彼町白崎郷字今網代の畑1筆で、地積683㎡のうち、186.75㎡を農業用倉庫と通路及び駐車場で利用するものです。全て既に施工済みです。この件に関しましては、同地区担当の推進委員より、違反転用の疑いがあるとの連絡を4月に受け、地権者と連絡を取り、今回の農地転用許可不要案件届となりました。農業用倉庫については、資料にも記載のとおり、平成25年5月に農業用倉庫で許可不要案件届は提出済みでありましたが、その後、地権者が通作時の駐車場を兼ね・かつ土壌の流出がないように、コンクリートブロックを設置していたもので、合計面積が200㎡以下でありましたので、事後ではありますが、今回の届けとなり、合わせて顛末書を添付しております。

このように普段からの関係地区の圃場の見回りが、諸問題の解決につながる場合がありますので、今後とも、普段の圃場の見回りをお願いします。また、84頁の被害防除計画書に記載のとおり、隣接農地は、

自作地であり、被害等が生じた場合は本人の責により解決するとなっております。報告事項の説明は以上です。

議 長 今の報告について、ご意見、質問等ございませんか。無いようでしたら、その他みなさんから何かございませんか。

次回の総会は

日時 令和6年8月27日(火) 午後3時30分から

場所 西海公民館 2階講堂

代 理 これもちまして令和6年西海市農業委員会第7回総会を閉会いたします。お疲れ様でした。

令和6年7月25日

農業委員会会長

議事録署名人

議事録署名人